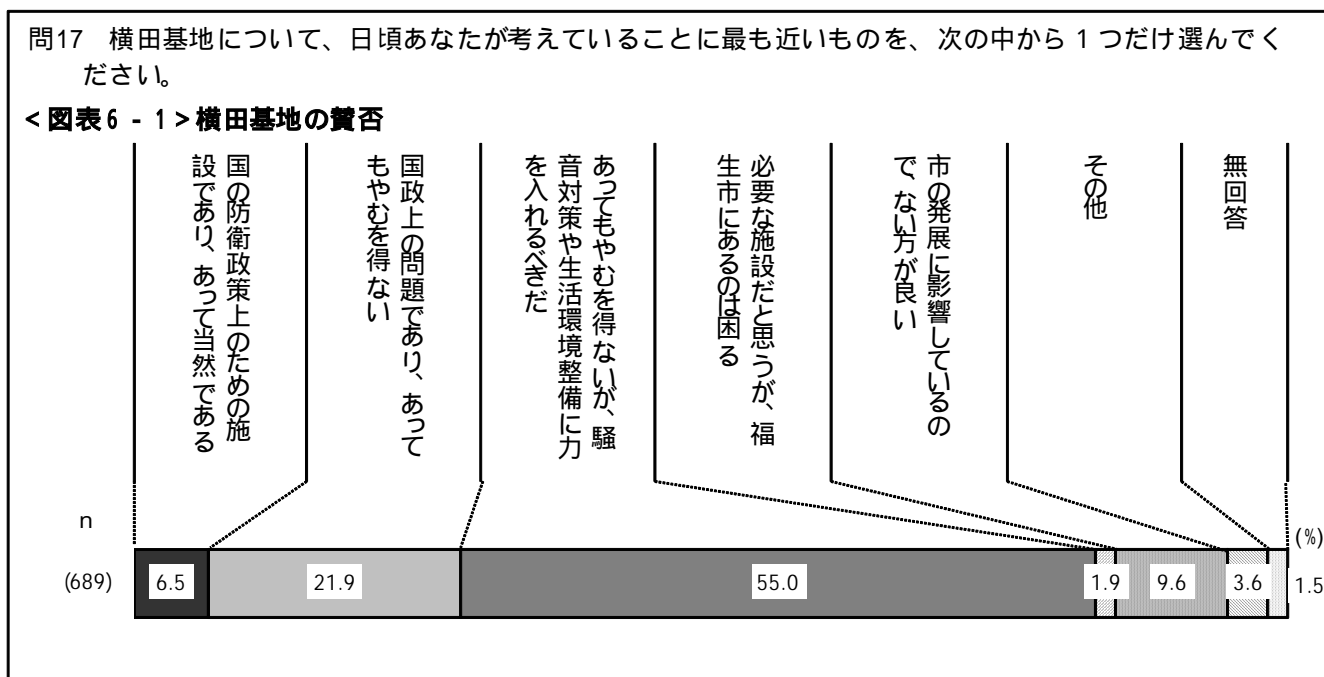


6 . 横田基地

(1) 横田基地の賛否

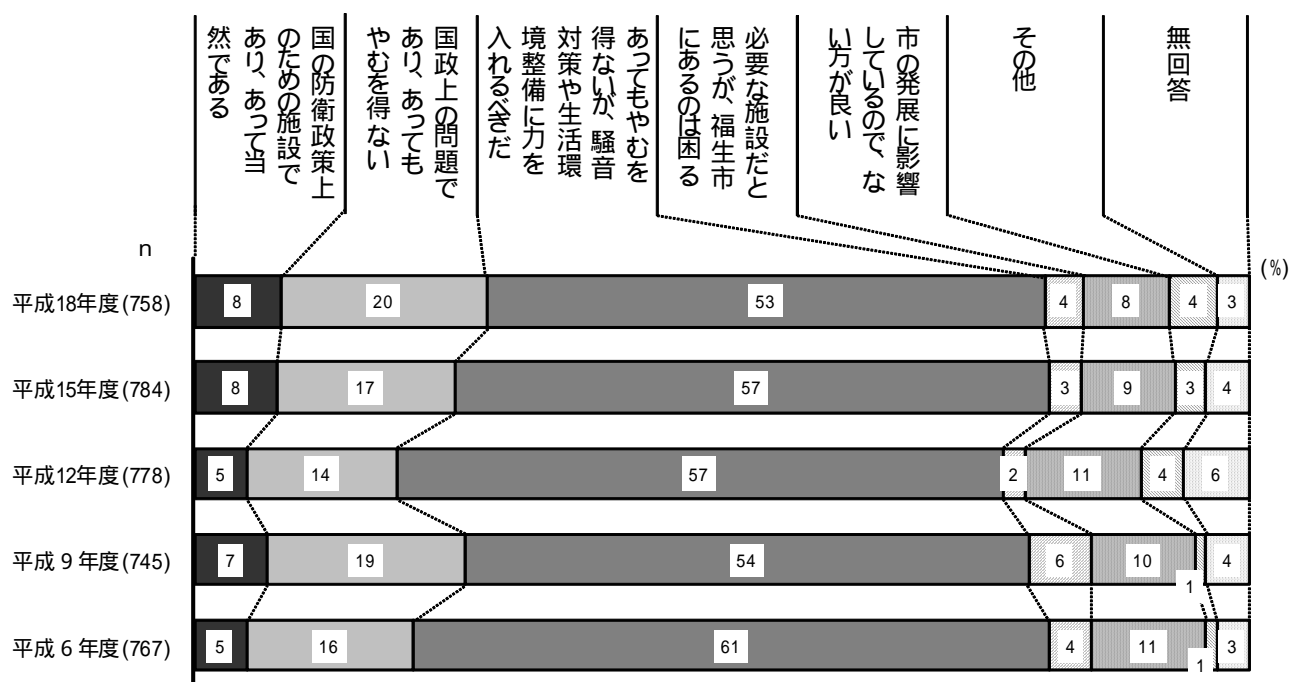
「あってもやむを得ないが、騒音対策や生活環境整備に力を入れるべきだ」が約半数



横田基地の賛否について尋ねたところ、「あってもやむを得ないが、騒音対策や生活環境整備に力を入れるべきだ」(55.0%)が最も多く約半数となっている。これに「国政上の問題であり、あつてもやむを得ない」(21.9%)、「国の防衛政策上のための施設であり、あつて当然である」(6.5%)を合わせた【肯定派】(83.4%)は8割を超えている。「市の発展に影響してゐるのでない方がよい」(9.6%)は約1割となっている。「その他」の意見として、“わからない”、“必要ない”、“交流、福生市の発展に利用すべき”、“騒音がひどい”などとなった。(図表 6 - 1)

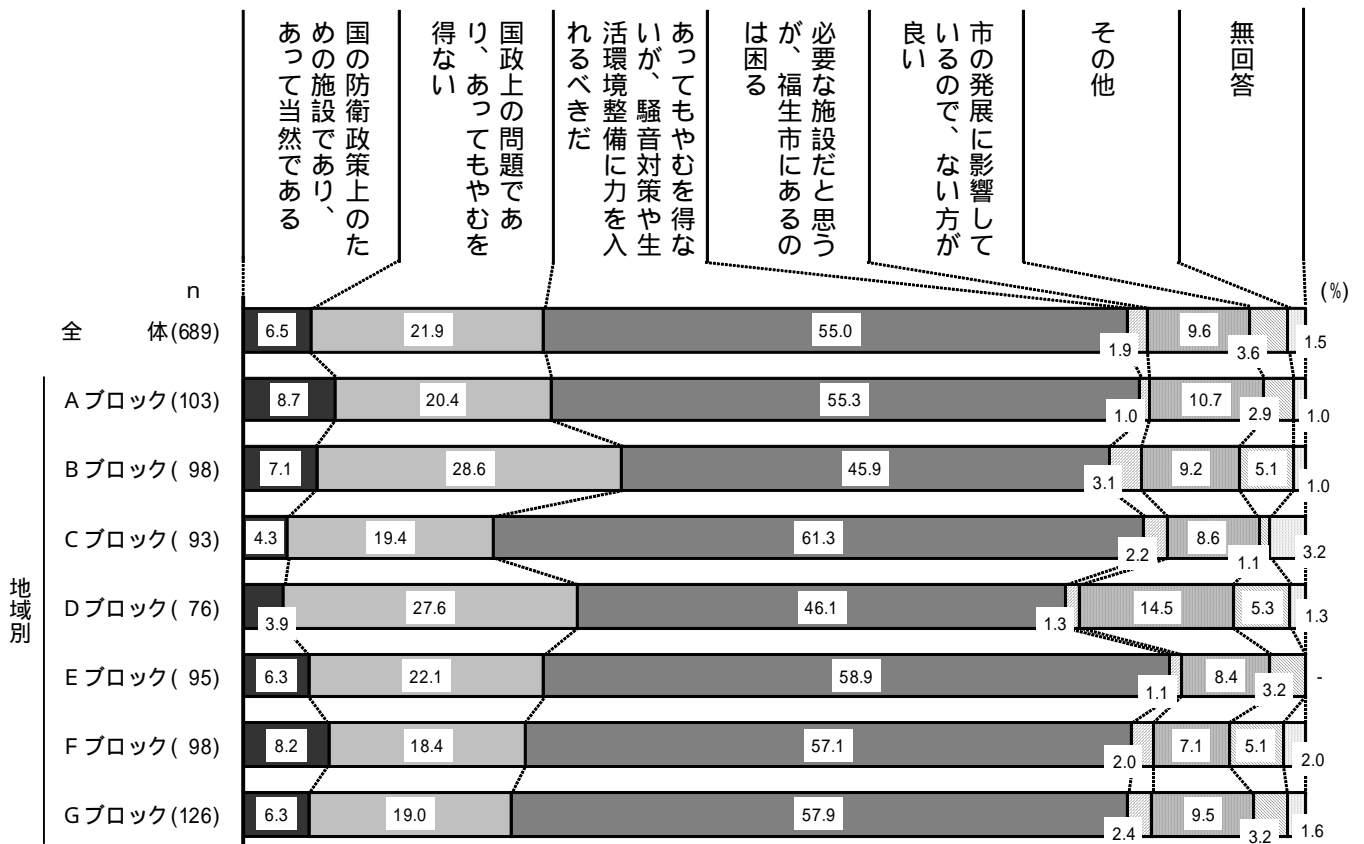
過年度調査の推移をみると、大きな変化はみられない。(図表 6 - 2)

< 図表 6 - 2 > 横田基地の賛否 / 過年度推移



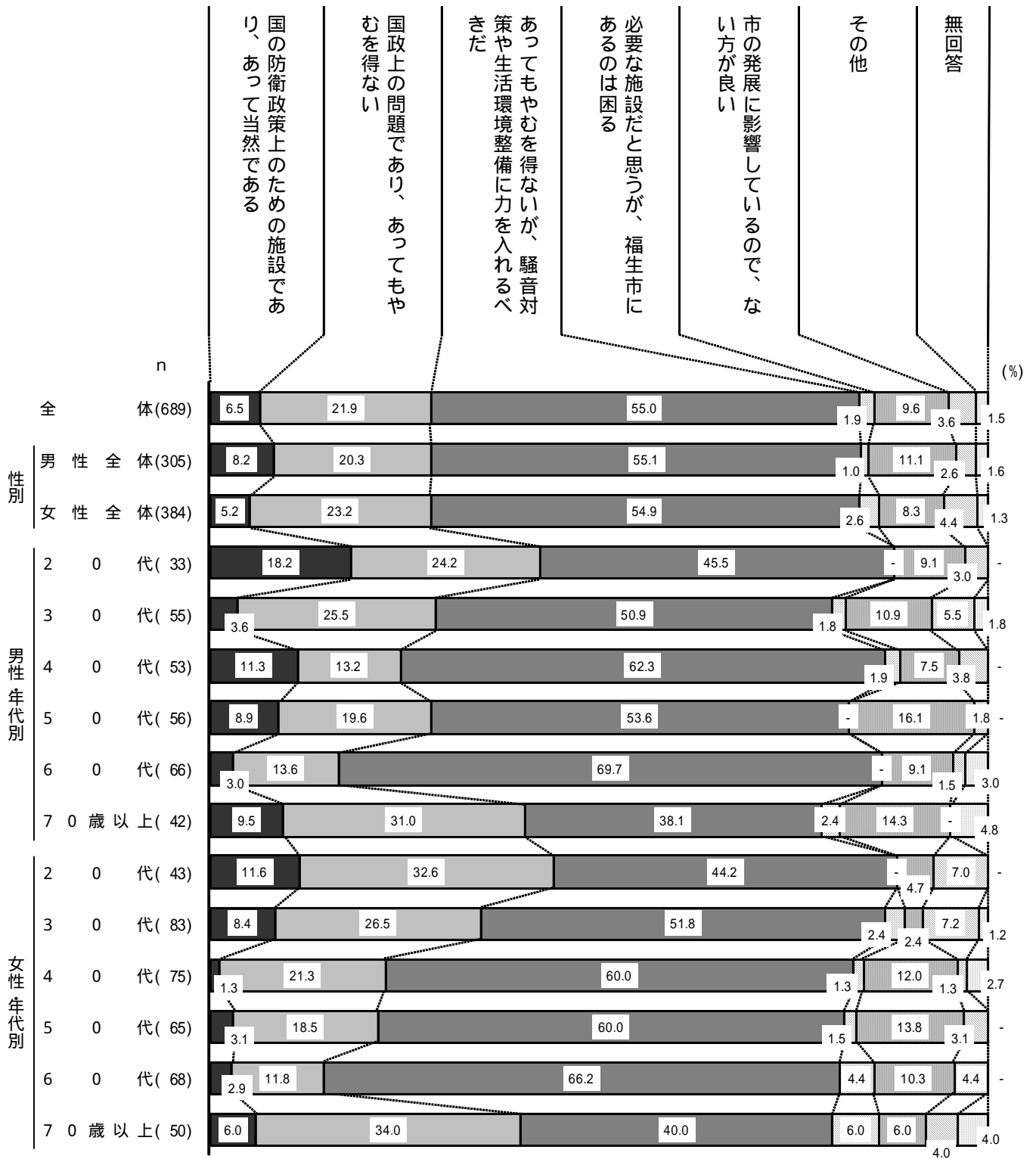
地域別でみると、【肯定派】はEブロック（87.3%）で最も割合が高く8割後半となり、その他の地域でも8割を超えているが、Dブロック（77.6%）は7割後半となっている。（図表6 - 3）

<図表6 - 3> 横田基地の賛否/地域別



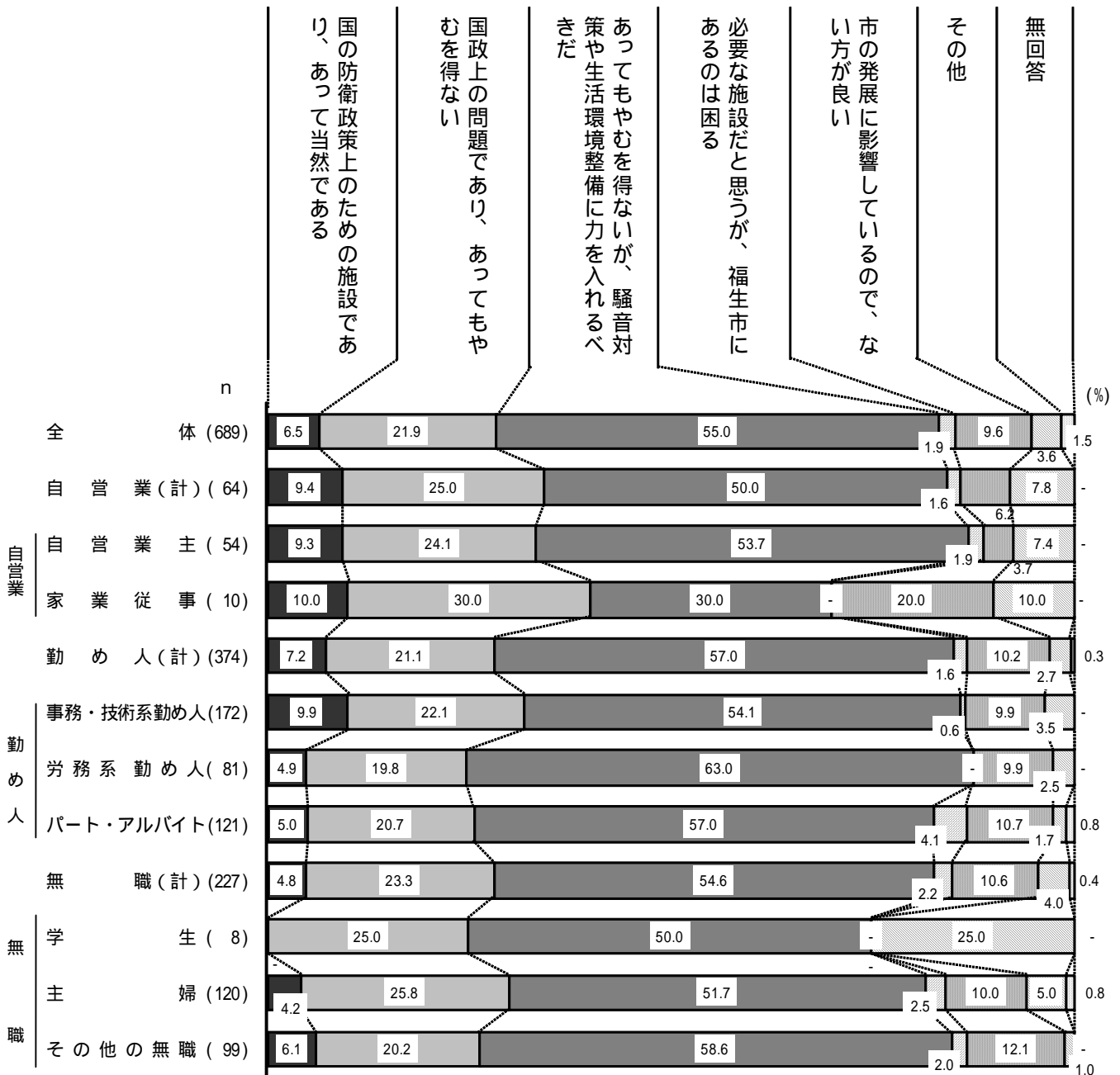
性別で見ると、大きな差異は見られない。性・年代別で見ると、【肯定派】は男性の70歳以上(78.6%)で8割を下回ったほかは、8割を超え、女性の20代(88.4%)が最も高い割合を示す。(図表6-4)

<図表6-4> 横田基地の賛否/性別、性・年代別



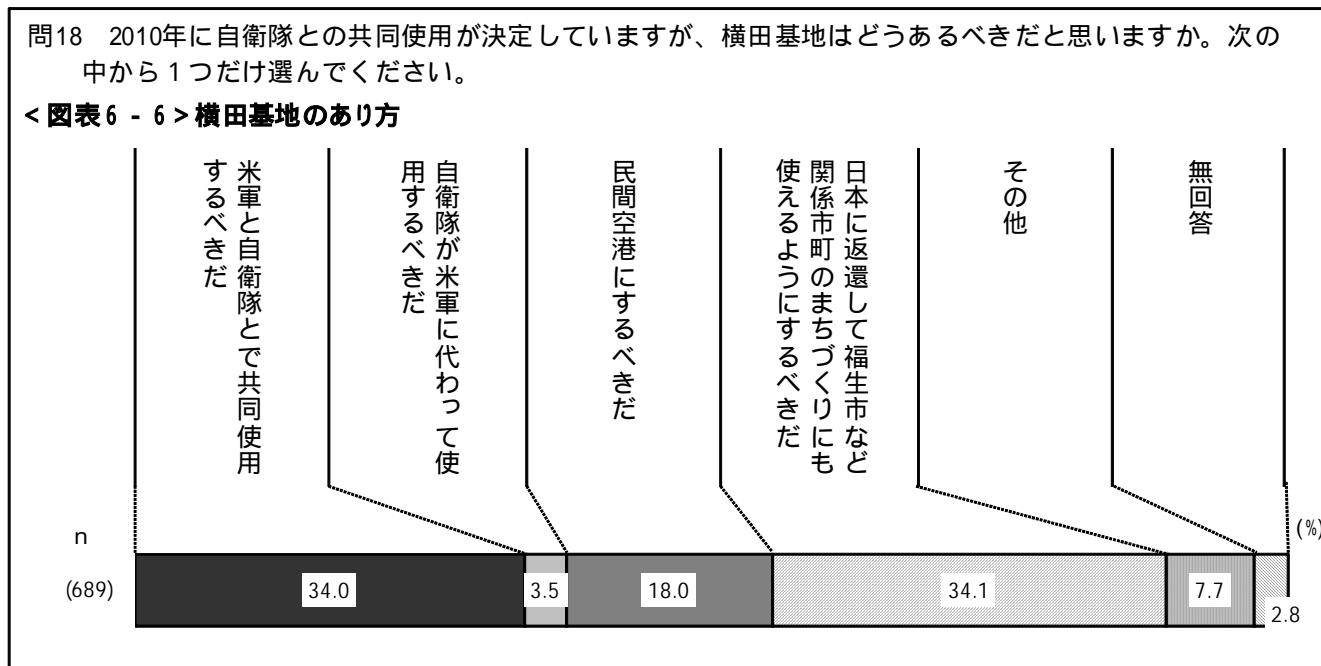
職業別にみると、自営（計）（84.4%）、勤め人（計）（85.3%）、無職（計）（82.7%）とすべての区分で8割を超えている。（図表6-5）

< 図表6-5 > 横田基地の賛否 / 職業別



(2) 横田基地のあり方

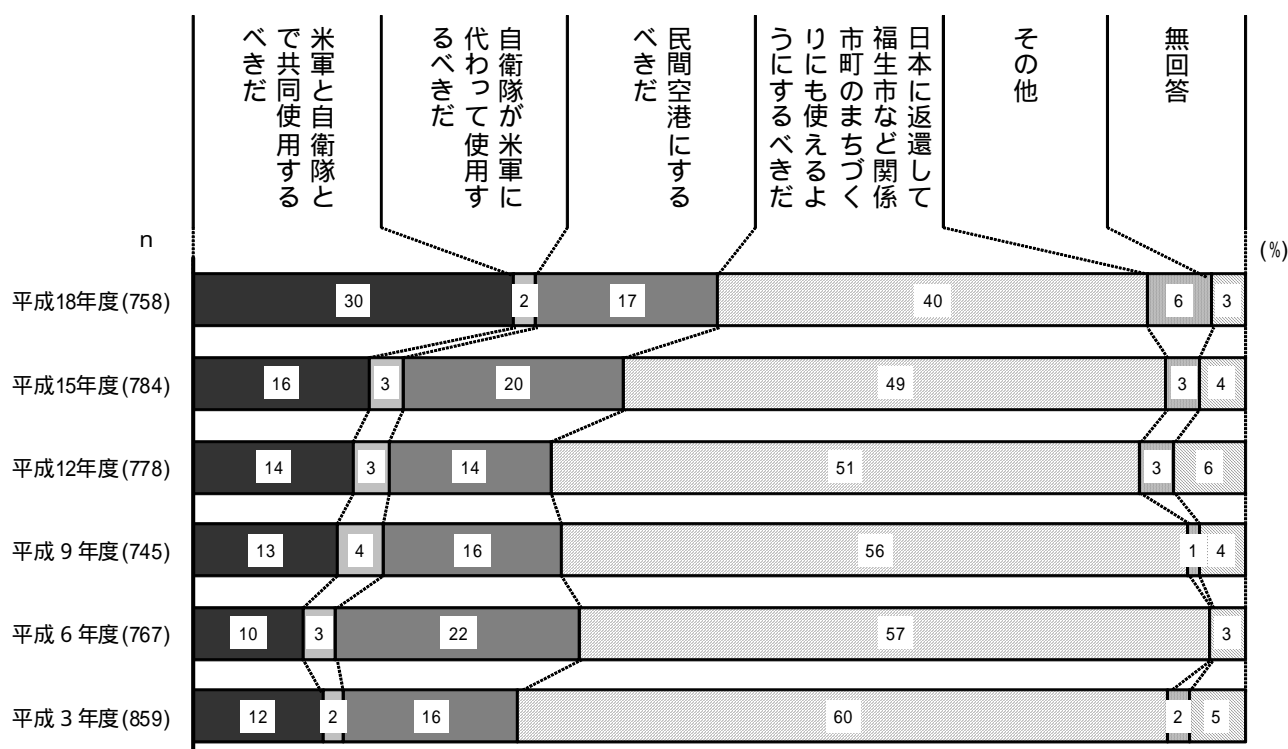
「日本に返還して福生市など関係市町のまちづくりにも使えるようにすべきだ」、「米軍と自衛隊で共同使用するべきだ」が3割強



横田基地のあり方について尋ねたところ、「日本に返還して福生市など関係市町のまちづくりにも使えるようにすべきだ」(34.1%)、「米軍と自衛隊とで共同使用するべきだ」(34.0%)が3割強となったほか、「民間空港にするべきだ」(18.0%)、「自衛隊が米軍に代わって使用するべきだ」(3.5%)となっている。「その他」の回答は、“わからない”(16件)、“米軍・自衛隊・民間の共同利用”(10件)、“今のままで良い(米軍だけの使用で良いも含める)”(8件)が目立った。(図表6 - 6)

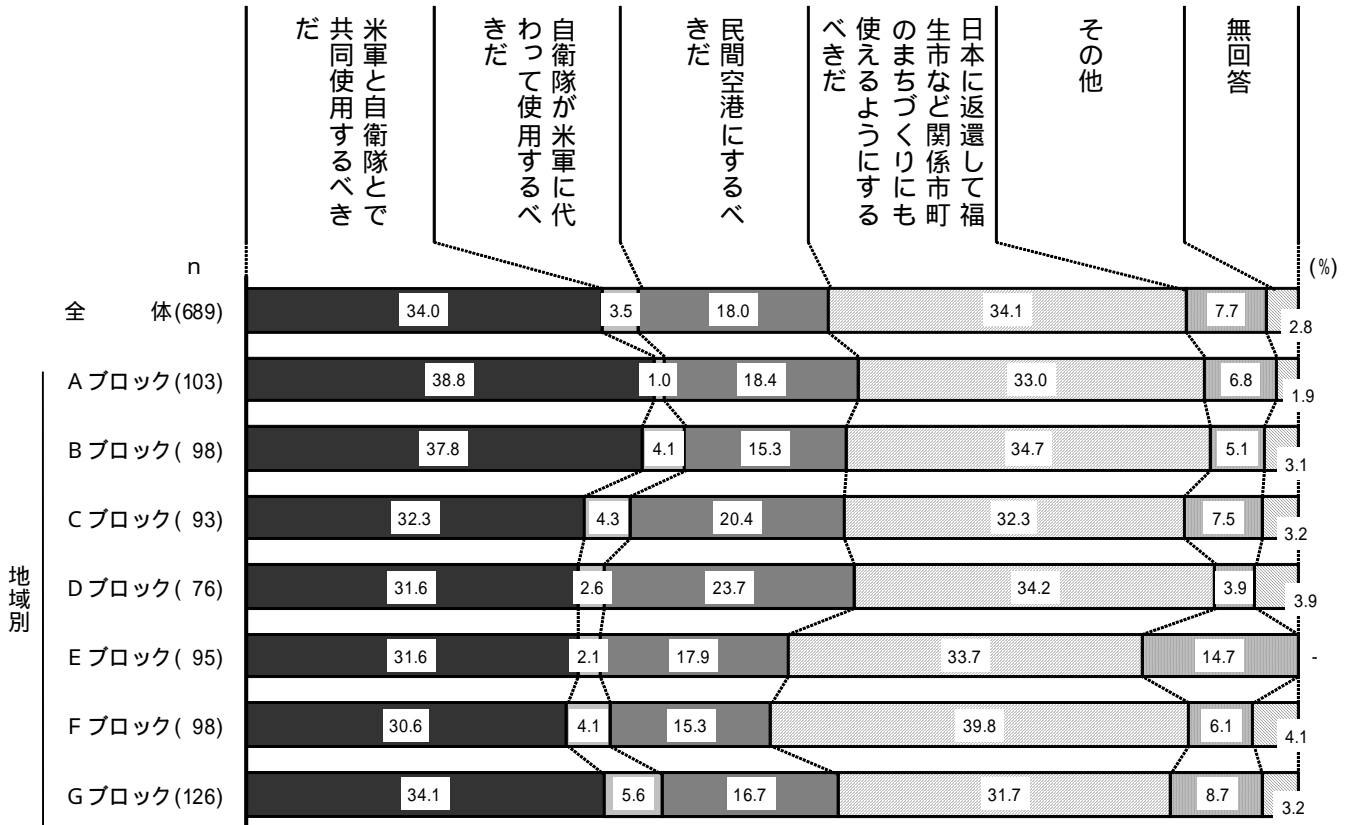
過年度調査の推移をみると、「日本に返還して福生市などの関係市町のまちづくりにも使えるようにするべきだ」の割合が減少し、「米軍と自衛隊とで共同使用するべきだ」が増加している。(図表6 - 7)

< 図表6 - 7 > 横田基地のあり方 / 過年度推移



地域別で見ると、「米軍と自衛隊とで共同使用すべきだ」はAブロック（38.8%）をはじめ、全ての地域で3割を超え、「日本に返還して福生市など関係市町のまちづくりにも使えるようにするべきだ」もFブロック（39.8%）をはじめ全ての地域で3割を超えた。（図表6 - 8）

< 図表6 - 8 > 横田基地のあり方 / 地域別



性別でみた場合の男女間の差異はほぼなかった。

性・年代別では、「米軍と自衛隊とで共同使用すべきだ」は男性の20代(51.5%)が最も割合が高く、女性の20代(46.5%)でも高い割合を示した。「米軍と自衛隊とで共同使用すべきだ」は男女とも若年層で割合が高く、年代を経るごとに割合が低くなる傾向がみられる。反対に「日本に返還して福生市など関係市町のまちづくりにも使えるようにするべきだ」は年代が高くなることに高い割合を示す傾向がみられる。(図表6-9)

<図表6-9>横田基地のあり方/性別・性、年代別

